

あいちビジョン2020  
平成29年度版年次レポート

# あいちビジョン2020 2017-2020 実施計画

2017年9月



## はじめに

本県では、2014年3月に、リニア中央新幹線の東京-名古屋間開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにする「あいちビジョン2020」を策定しました。

このビジョンの的確な推進を図るため、2014年度には、ビジョン前半期にあたる2014年度から2016年度までの3か年の実施計画を作成し、ビジョンで設定した12の重要政策課題に対応する具体的な施策を着実に進めてまいりました。

この間、本県を取り巻く経済・雇用環境は比較的良好な状況が続き、人口も想定を上回る増加が続く中で、ビジョンで示した方向性に沿って、それぞれの取組は概ね順調に進んできているものと考えております。

一方で、訪日外国人観光客の大幅な増加や、I o T (Internet of Things) ・人工知能 (A I) 等の急速な技術革新といった社会経済情勢の変化に加え、アジア競技大会の愛知・名古屋での開催決定や、常滑市の空港島における国際展示場の整備といった、愛知の将来に大きな影響を与えるプロジェクトの進展など、ビジョン策定時とは異なる状況も出てきています。

このような状況変化や新たに顕在化した政策課題等も踏まえつつ、このたび、ビジョン後半期にあたる2017年度から2020年度までの4か年の取組・施策の工程について、県民の皆様に分かりやすくお示しする「2017-2020 実施計画」を作成しました。

県といたしましては、ビジョンで示した3つの姿、「リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏」、「日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点」、「人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知」の実現に向け、引き続きビジョンの着実な推進に取り組んでまいりますので、県民の皆様をはじめ、関係の方々の一層の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2017年9月



愛知県知事  
大村秀孝

# 目 次

## 年次レポートの作成趣旨

### I ビジョン後半期の取組方向

ビジョン策定後の社会経済情勢の変化と新たな政策課題	2
ビジョン後半期4年間の主な取組方向	8
効率的・効果的な政策の推進	12

### II 重要政策課題に対応する主要政策の実施計画

#### 重要政策課題① 中京大都市圏 ～ 5千万人リニア大交流圏の西の拠点となる大都市圏に向けて

1 リニア開業効果を高める交通ネットワークの整備	14
2 国際交流基盤等の整備・機能強化	18
3 名古屋都心部等への高次機能集積	20
4 自立する大都市圏に向けた取組と中京都構想の推進	22
5 東京一極集中の是正と地方創生に向けた取組	24

#### 重要政策課題② グローバル展開 ～ 世界から活力を取り込める地域に向けて

6 県内企業の海外展開支援	26
7 グローバル市場の獲得と海外からの投資促進	28
8 海外とのパートナーシップの構築	30
9 グローバル人材の育成	32
10 海外からの人材獲得	34
11 多文化共生の推進	36

#### 重要政策課題③ 産業革新・創造 ～ 日本の成長をリードする最強の産業県に向けて

12 付加価値の高いモノづくりの推進	38
13 自動車産業の高度化と航空宇宙産業・ロボット産業の振興	40
14 健康長寿、環境・新エネルギーなど課題解決型産業の育成	46
15 立地環境の整備	48
16 多様な産業の創出・育成	50
17 中小企業・小規模企業者の振興	52
18 産業人材の育成	54

#### 重要政策課題④ 農林水産業 ～ 競争力ある農林水産業に向けて

19 農林水産業の市場拡大・経営革新	58
20 生産性の高い農林水産業の展開	64
21 持続性のある農林水産業の発展	68

#### 重要政策課題⑤ 文化・スポーツ・魅力発信 ～ 世界から人を惹きつける魅力ある大都市圏に向けて

22 現代芸術の創造発信拠点としての地位確立	70
23 アジア競技大会開催に向けた取組	72
24 全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致	74
25 地域魅力の磨き上げ・観光客の誘致	76
26 国際展示場の整備とMICEの戦略的な誘致・開催	82

#### 重要政策課題⑥ 教育・人づくり ～ 前向きに挑戦し、キャリアアップできる人づくりに向けて

27 前向きに挑戦できる人づくり	84
28 若者の課題解決能力や社会的自立ができる力の育成	88
29 円滑な就業・労働移動への対応	90
30 困難を抱える人へのきめ細かな支援	92

重要政策課題⑦ 女性の活躍 ～ 女性が元気に働き続けられる社会に向けて	
31 働く場における女性の定着と女性の活躍の場の拡大	94
32 女性の再就職・起業支援の拡充	96
33 ワーク・ライフ・バランスの一層の取組強化	98
重要政策課題⑧ 子ども・子育て応援 ～ 少子化の流れを変える社会に向けて	
34 結婚支援と安心・安全な妊娠・出産支援	100
35 すべての子ども・子育て家庭への支援	102
36 児童虐待・DVの防止	108
重要政策課題⑨ 健康長寿 ～ 「人生90年時代」を健康に生きられる社会に向けて	
37 生涯を通じた健康づくり	110
38 シニア世代の社会参加支援	112
39 地域医療の確保	114
40 支援が必要となっても安心して暮らせる地域づくり	118
重要政策課題⑩ 障害者支援 ～ 身近な地域で共に暮らせる新しい社会に向けて	
41 特別支援教育の充実	122
42 障害のある人の地域生活支援と療育支援	126
43 地域における就労支援の充実	130
44 障害のある人の活躍の場の拡大	132
45 社会全体で支える環境の整備	134
重要政策課題⑪ 防災・防犯 ～ 災害や犯罪に負けない、強靱な県土・安全なまちづくりに向けて	
46 災害から県民の生命・財産を守る強靱な県土づくり	136
47 安全・円滑に移動できる道路交通環境の実現と交通事故の減少	142
48 犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現	146
重要政策課題⑫ 環境・持続可能まちづくり ～ 100年持続可能な次世代のまちづくりに向けて	
49 持続可能なエネルギー社会の構築	148
50 「環境首都あいち」の実現に向けた取組の推進	150
51 持続可能な集約型のまちづくり	154
52 社会資本の計画的・効率的な維持管理・更新、運用	156
<b>Ⅲ 地域別の主要政策の実施計画</b>	
尾張地域	160
西三河地域	172
東三河地域	182
用語解説	193
数値目標の状況	202

### 作成趣旨

- 本県では、リニア中央新幹線の東京-名古屋間開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン2020」を、2014年（平成26年）3月に策定した。
- 「あいちビジョン2020」については、毎年度、年次レポートを作成しながら、政策の進捗状況や新たに取り組むべき課題の把握などの進行管理を行っていくこととしており、2014年度から2016年度までの前半期のサイクルを終えたところである。

#### <年次レポートの作成経緯>

- ・2014年度 2014-2016実施計画
  - ・2015年度 あいちレポート2015
  - ・2016年度 フォローアップ報告書
- ビジョン推進後半期の初年度となる2017年度（平成29年度）は、2016年度のフォローアップ会議での提言を踏まえつつ、ビジョン後半期に新たに取り組むべき政策課題を整理し、2017年度（平成29年度）から2020年度（平成32年度）までの4か年の県の取組の工程を示す実施計画を、年次レポートとして作成する。

### 構成

- この年次レポートは、以下の3章で構成している。

#### I ビジョン後半期の取組方向

ビジョン策定後の社会経済情勢の変化や新たに顕在化した政策課題を整理しつつ、「リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏」をはじめ、ビジョンで示した3つのめざすべき愛知の姿の実現に向け、後半期4か年の取組の視点や、主な取組方向を明らかにする。

#### II 重要政策課題に対応する主要政策の実施計画

ビジョンで示した12の重要政策課題のもとに構成する52の政策の柱（ビジョン策定後の状況変化を踏まえ、政策の柱の一部を追加・再構成）ごとに次の事項を明らかにする。

- ・4か年の取組方向
- ・具体的な取組・施策と実施計画
- ・取組・施策の展開イメージ図や政策に関連するコラムなど

#### III 地域別の主要政策の実施計画

ビジョンで示した尾張、西三河、東三河の3地域別の政策について、4か年の具体的な取組・施策とその実施計画を明らかにする。